

施策評価調書

整理番号 **17**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	Ⅲ 健やか安心都市
施策名	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実

所管部局	所管部局長の氏名
健康長寿福祉部	中村 悦雄

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
第4期京丹後市高齢者保健福祉計画	健康長寿のまちづくりを目指し、介護予防重視型サービス体系が十分機能しているか点検し、京丹後市の実情に合った仕組みとして発展させることを目的として策定	平成21年3月	平成21年度～平成23年度	第5期計画策定(平成24年3月)

2 施策目的(何を対象にどのような状態にしたいのか・どのような状態に持っていきたいのか)

No.	施策目的	関連する施策方針
1	高齢者のだれもが安心して暮らすことができる社会を実現する。	2 生活支援・在宅福祉対策の推進
		3 社会参加を支える環境整備
		4 介護予防の推進
		5 介護保険制度の充実
		6 「健康大長寿」のまちづくり
		1 生きがい活動・社会活動の推進
2	高齢者が住み慣れた地域で健康で生きがいを持つことができる社会を実現する。	2 生活支援・在宅福祉対策の推進
		3 社会参加を支える環境整備
		4 介護予防の推進
		5 介護保険制度の充実
		6 「健康大長寿」のまちづくり
		1 生きがい活動・社会活動の推進
3	高齢者が地域社会の支え合いによって健康で長寿を楽しむことができる社会を実現する。	2 生活支援・在宅福祉対策の推進
		4 介護予防の推進
		6 「健康大長寿」のまちづくり
		1 生きがい活動・社会活動の推進
		2 生活支援・在宅福祉対策の推進
		4 介護予防の推進
4	市民一人ひとりが健康への認識を持ち、健康管理や介護予防に対する意識を高める。	1 生きがい活動・社会活動の推進
		2 生活支援・在宅福祉対策の推進
		4 介護予防の推進
		6 「健康大長寿」のまちづくり
		2 生活支援・在宅福祉対策の推進
		4 介護予防の推進

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時 (H17)		後期基本計画作成時 (H20)		H23年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
			年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
総合計画	介護予防を進めるため地域支援事業を実施します	特定高齢者施策対象者(65歳以上人口に対する割合)	0%	H16	3.2%	H20	25.97%	H23	6.2%	H26
	住み慣れた地域での介護サービスを確保します	介護保険地域密着型サービス事業所数	0か所	H16	15か所	H20	20か所	H23	20か所	H26
	認知症に関する理解を深めるためサポーターを増やします	認知症サポーターの数	新規	-	1,733人	H20	5,372人	H23	4,000人	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		H23年度実績値 (現状)		目標	
				年度	数値	年度	数値	年度	数値
個別計画	なし								

4 評価結果一覧 **DO**

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業評価結果							施策評価結果			
			H23決算額	H24予算額(一般財源)	根拠法令	単独事業	財政負担	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値 説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性	
1 生きがい活動・社会活動の推進	1 敬老祝い事業	長寿福祉課	27,540	30,416(30,416)	市規定	含む	単費	サービス	団体	補	2	特定サービス	2,3	A	縮小
	地区主催の敬老会を支援(参加率42.1%)、喜寿・米寿・100歳以上の方へ記念品贈呈														
	2 老人クラブ活性化支援事業	長寿福祉課	8,659	9,009(4,236)	国規定	-	府・一部	サービス	団体	補	2	特定サービス	2	A	現状維持
	老人クラブの活動に対して補助金を交付(101クラブ、2,962人)														
	3 生きがい活動支援通所事業	長寿福祉課	20,914	18,917(18,917)	市規定	含む	単費	サービス	市民	委	5	生活支援安全網	2,4	A	統合(整理)
	家に閉じこもりがちな高齢者に対して、デイサービスセンターの入浴や機能訓練等サービスを提供														
2 生活支援・在宅福祉対策の推進	4 網野高齢者すこやかセンター施設管理事業	長寿福祉課	9,233	8,677(5,294)	市規定	含む	単費	維持管理	市民	委	1	該当なし	2,4	B	現状維持
	網野高齢者すこやかセンターの維持管理・運営(入浴利用17,760人)														
	5 指定管理施設運営事業	長寿福祉課	10,531	10,881(10,881)	市規定	含む	単費	維持管理	市民	指	4	民間補完福祉増進	2,4	A	現状維持
	高齢者福祉に関する施設のうち、指定管理者制度を導入している施設の運営管理(5施設)														
	6 シルバー人材センター運営助成事業	長寿福祉課	23,743	23,743(23,743)	国規定	-	単費	サービス	法人	補	2	特定サービス	2,3	A	現状維持
	シルバー人材センター事業を助成(会員数856人、就業実人員814人)														
	1 老人保護措置事業	長寿福祉課	154,639	158,400(125,074)	国規定	-	単費	サービス	市民	委・扶	5	生活支援安全網	1	A	現状維持
	在宅での生活が困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置(23年度末入所者数:74人)														
	2 軽度生活援助事業	長寿福祉課	731	420(420)	市規定	含む	単費	サービス	市民	委	5	生活支援安全網	1,2	B	現状維持
	一人暮らしの高齢者宅へ買出しや洗濯、清掃等日常生活上の援助を行う者を派遣(利用19人・834日)														
	3 生活管理指導事業	長寿福祉課	282	292(292)	市規定	含む	単費	サービス	市民	委	5	生活支援安全網	1,4	A	現状維持
社会生活の適応困難な高齢者に対し養護老人ホームの短期間宿泊サービスを提供(利用者8人・118回)															
4 老人日常生活用具給付等事業	長寿福祉課	249	114(114)	市規定	含む	単費	サービス	市民	扶	5	生活支援安全網	1,2	B	現状維持	
要介護老人及びひとり暮らし老人に対し日常生活用具を給付又は貸与(電磁調理器)															
5 介護予防安心住まい推進事業	長寿福祉課	408	1,600	府規定	-	国府全額	サービス	市民	補	5	生活支援安全網	1,2,4	B	終了・廃止	
住宅改修費用の一部を助成(対象費用16万円を上限として、2/3)(対象事業5件)															
6 高齢者安心生活支援事業	健康推進課	1,685	1,489(1,489)	なし	含む	単費	サービス	市民	直	5	生活支援安全網	1,2,4	A	現状維持	
包括支援センター等との連携の下、高齢者を対象に保健師等が訪問指導を実施(延774件)															
7 家族介護支援事業	長寿福祉課	9,096	9,625(9,625)	国規定	-	国・一部	サービス	市民	直	6	生命財産権利保護	1,2,4	A	現状維持	
在宅介護を行っている家族への支援事業(認知症サポーター養成講座、家族介護教室、家族介護交流事業等)を実施															
8 成年後見制度利用支援事業	長寿福祉課	71	295(295)	国規定	-	国・一部	サービス	市民	直	6	生命財産権利保護	1	S	現状維持	
成年後見人制度の啓発を図るとともに、高齢者支援関係者への制度紹介及び申立支援の実施															
9 福祉用具・住宅改修支援事業	長寿福祉課	12	20(20)	国規定	-	国・一部	サービス	市民	補	6	生命財産権利保護	1,2	A	現状維持	
介護保険における住宅改修費の支給の申請に係る理由書の作成に対して補助金を交付(6件)															
10 地域自立生活支援事業	長寿福祉課	69,553	71,844(60,756)	国規定	-	国・一部	サービス	市民	委	6	生命財産権利保護	1,2,3	A	統合(整理)	
介護保険の要介護認定で「自立」と認定された高齢者等へ生活支援サービスを提供															
11 地域包括ケア推進事業	長寿福祉課	2,182	-	国規定	-	国府全額	サービス	市民	直	6	生命財産権利保護	1,2	A	現状維持	
地域支え合いの体制の構築に資する取組を実施(高齢者福祉ガイドブック作成、移動足湯配置事業等)															
3 社会参加を支える環境整備	1 福祉有償運送運営助成事業	長寿福祉課	12,649	15,716(13,116)	市規定	含む	単費	サービス	法人	補	5	生活支援安全網	1,2	A	現状維持
	福祉有償運送サービスを実施する事業者に補助金交付(利用者381人・13,407回)														

施策方針	事務事業 事業内容(実績) 担当課		予算額(単位:千円)		事務事業評価結果								施策評価結果			
			H23決算額	H24予算額 (一般財源)	根拠 法令	単独 事業	財政 負担	事業 種別	対象	実施 手法	関与必要性 数値 説明	施策 目的	施策 貢献度	今後の 方向性		
4 介護予防の推進	1	二次予防事業対象者把握事業	長寿福祉課	24,956	26,162 (8,766)	義務	-	国・一部	-	-	-	-	-	1,2,4	A	現状維持
	効果的な介護予防サービスを講じるため、生活機能低下のおそれのある高齢者を把握															
	2	通所型介護予防事業	長寿福祉課	3,027	4,093 (1,834)	義務	-	国・一部	-	-	-	-	-	1,2,4	A	現状維持
	要支援・要介護状態になるおそれのある65歳以上を対象に、機能向上・栄養改善プログラムを実施															
	3	訪問型介護予防事業	長寿福祉課	6,929	8,222 (2,756)	義務	-	国・一部	-	-	-	-	-	1,2,4	A	現状維持
	要支援・要介護状態になるおそれのあるうつ、閉じこもりの65歳以上を対象に、看護師・保育士による訪問を実施															
	4	介護予防普及啓発事業	長寿福祉課	1,859	2,502 (840)	義務	-	国・一部	-	-	-	-	-	1,2,4	A	現状維持
65歳以上の高齢者に対し、予防のための実践教室・講習会・講座を開催(196回実施)																
5	地域介護予防活動支援事業	長寿福祉課	1,319	1,061 (357)	義務	-	国・一部	-	-	-	-	-	1,2,3,4	A	現状維持	
介護予防に関わるボランティアの人材や地域活動組織の育成・支援等を実施																
6	地域包括支援センター事業	長寿福祉課	89,529	95,946 (32,399)	義務	-	国・一部	-	-	-	-	-	1,2,3,4	S	現状維持	
地域包括支援センターを核とした各種関係機関との連携強化、高齢者の総合相談や実態把握																
7	介護予防支援事業	長寿福祉課	19,140	18,955	義務	-	単費	-	-	-	-	-	1,2,4	A	現状維持	
要支援1又は2と判定された方に対し、要介護状態への移行予防の観点から、介護予防マネジメントを実施																
5 介護保険制度の充実	1	介護サービス利用負担軽減事業	長寿福祉課	15,851	18,000 (4,500)	国規定	-	府・一部	サービス	法人	補	5	生活支援安全網	1,2	A	現状維持
	介護保険サービス利用者負担額の軽減を行う社会福祉法人等に助成金を交付(対象者742人)															
	2	老人福祉施設建設資金借入金償還補助金	長寿福祉課	46,398	45,380 (45,380)	市規定	含む	単費	施設整備	法人	補	4	民間補完福祉増進	1	A	縮小
	高齢者福祉の拠点施設整備を行った社会福祉法人に対し、施設整備債務の償還金額の一部を助成															
	3	介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金【明許繰越】	長寿福祉課	116,000	-	国規定	-	国府全額	施設整備	法人	補	4	民間補完福祉増進	1,2	A	現状維持
	介護基盤の緊急的な整備を行う事業者に対し費用の一部を助成(明許繰越)															
	4	介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金	長寿福祉課	17,699	10,800	国規定	-	国府全額	施設整備	法人	補	4	民間補完福祉増進	1,2	A	現状維持
	介護基盤の緊急的な整備を行う事業者に対し費用の一部を助成															
	5	介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金【明許繰越】	長寿福祉課	-	40,000	平成23年度から平成24年度への繰越事業										
平成23年度事業の一部を繰り越しして実施する事業																
6	高齢者福祉一般経費	長寿福祉課	551	601 (601)	なし	含む	単費	内部管理	-	-	-	-	1,2	A	現状維持	
高齢者福祉施設の維持管理及び高齢者福祉事業に必要な事務経費																
7	網野通所介護事業	長寿福祉課	51,564	47,120	国規定	-	単費	サービス	市民	委	6	生命財産権利保護	1,2	A	現状維持	
要支援・要介護認定者に対し、通所のために必要な介助や機能訓練等を実施																
8	弥栄通所介護事業	長寿福祉課	55,514	51,798	国規定	-	単費	サービス	市民	委	6	生命財産権利保護	1,2	A	現状維持	
要支援・要介護認定者に対し、通所のために必要な介助や機能訓練等を実施																
9	老人保健施設介護サービス事業	長寿福祉課	522,683	500,344	国規定	-	単費	サービス	市民	委	6	生命財産権利保護	1,2	A	現状維持	
やさか老人保健施設「ふくじゅ」で介護を必要とする高齢者に対しリハビリを中心とした医療サービスと日常生活の介護サービスを提供																
6 「健康大長寿」のまちづくり	1	健康長寿のまちづくり推進事業	長寿福祉課	-	1,222 (1,222)	平成23年度は、「国民文化祭開催事業【V-⑥ 文化芸術活動の振興】」で実施										
	健康大長寿のさとづくり全国大会の開催															
2	在宅健康管理システム事業【再掲】Ⅲ-①	健康推進課	3,163	3,335 (3,335)	市規定	含む	単費	サービス	市民	直	6	生命財産権利保護	1,2,4	A	現状維持	
携帯端末機器と自動血圧計を活用して、在宅の市民に保健師が健康指導を実施																
			計	1,325,196	1,233,664 (403,343)											

※ 合計金額には再掲事業は含んでおりません。

5. 今後の施策展開について

ACTION

財源が減少していく中で、効率的・効果的に施策を推進するために、どのように施策展開を図っていくのか	No.	歳出抑制の考え方	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	補助事業については、対象経費、対象者、補助額などの基準等の整理や施策の見直しを検討する。	
2	市有施設について、当該施設で行っている事業内容などを精査し、地元区などへの施設の譲渡なども含めた施設の在り方や運営方法の見直しを検討する。		
3	介護サービス事業など民間に任すことができる事業については同様の事業を行っている介護サービス等の事業者任せ、事業の縮小又は終了・廃止を検討する。	利用者は、同様の事業を行っている介護サービス等の事業者のサービスを利用	

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	01敬老祝い事業
細事業名	01 敬老祝い事業			決算書 P.134
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
27,540千円		27,541千円	1千円	99.9%

目的 高齢者の長寿を祝い、長年にわたる社会貢献に感謝の意を表するため、各区等が行う敬老会事業に対して補助金を交付し、喜寿・米寿・100歳以上の各対象者に対し、祝い品を贈呈する。

主要な事務・事業及び成果の概要

高齢者の長寿をお祝いし、今後ますます元気で健康に暮らしていただくことを祈念するために地区主催での敬老会実施を支援した。また、喜寿・米寿・100歳以上の方へ記念品を贈呈した。

■敬老会の主な内容
 式典・・・記念品の贈呈、敬老の言葉、祝電披露
 余興・・・演芸、合唱、踊りほか

敬老会						記念品贈呈者数		
町別	主催	対象者数 (75歳以上)	参加者数	参加率(%)		100歳以上	米寿	喜寿
				参加率	対前年比			
峰山	地区等	2,143	1,026	47.9	△ 4.7	9	71	193
大宮	地区等	1,553	641	41.3	0.0	3	60	134
網野	地区等	2,548	892	35.0	△ 2.1	24	103	217
丹後	地区等	1,324	646	48.8	2.1	7	40	88
弥栄	地区等	1,137	584	51.4	△ 1.2	12	32	73
久美浜	地区等	2,369	876	37.0	△ 4.7	21	123	139
合計		11,074	4,665	42.1	△ 2.3	76	429	844

○敬老会補助金（地区等開催） 24,758千円
 敬老会の補助金対象年齢は、75歳以上（補助金2,250円/人）
 ○喜寿、米寿、100歳以上の方への祝い品 2,782千円

主な財源

評価・課題等

高齢化の進展に伴い、今後対象者が増加する見込みであることから、内容等について検討する必要がある。

事業所管課 健康長寿福祉部/長寿福祉課

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	03老人クラブ 活性化支援事業																			
細事業名	01 老人クラブ 活性化支援事業			決算書	P.134																		
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実																			
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																			
8,659千円		8,659千円	0千円	100.0%																			
目的	老人クラブの活動に対して助成を行うことにより、老人クラブの育成、高齢者の生きがいづくり及び健康づくりを図り、健康長寿のまちづくりを推進する。																						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>老人クラブの運営に係る経費、老人クラブが行う友愛訪問活動事業、健康づくり事業、広報・加入促進事業等に対し、補助金を交付した。</p> <p>【実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>単位老人クラブ(101クラブ、2,962人)の活動に対する補助</td> <td>4,703 千円</td> </tr> <tr> <td>市老人クラブ連合会の活動に対する補助</td> <td>407 千円</td> </tr> <tr> <td>友愛訪問活動事業に対する補助</td> <td>310 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">特別養護老人ホーム(市内8か所)の訪問活動・情報交換、久御山町シニアクラブ女性部との交流・特別養護老人ホーム楽生園(久御山町)訪問</td> </tr> <tr> <td>各種スポーツ大会、健康講座等の健康づくり事業への補助</td> <td>620 千円</td> </tr> <tr> <td>市老人クラブ連合会の発行する広報誌に対する補助(年2回発行)</td> <td>720 千円</td> </tr> <tr> <td>市老人クラブ連合会事務局員設置(2人)に対する補助</td> <td>1,460 千円</td> </tr> <tr> <td>府老人クラブ連合会への研修会参加に対する補助</td> <td>299 千円</td> </tr> <tr> <td>会員拡大・加入促進事業に対する補助</td> <td>140 千円</td> </tr> </table>					単位老人クラブ(101クラブ、2,962人)の活動に対する補助	4,703 千円	市老人クラブ連合会の活動に対する補助	407 千円	友愛訪問活動事業に対する補助	310 千円	特別養護老人ホーム(市内8か所)の訪問活動・情報交換、久御山町シニアクラブ女性部との交流・特別養護老人ホーム楽生園(久御山町)訪問		各種スポーツ大会、健康講座等の健康づくり事業への補助	620 千円	市老人クラブ連合会の発行する広報誌に対する補助(年2回発行)	720 千円	市老人クラブ連合会事務局員設置(2人)に対する補助	1,460 千円	府老人クラブ連合会への研修会参加に対する補助	299 千円	会員拡大・加入促進事業に対する補助	140 千円
単位老人クラブ(101クラブ、2,962人)の活動に対する補助	4,703 千円																						
市老人クラブ連合会の活動に対する補助	407 千円																						
友愛訪問活動事業に対する補助	310 千円																						
特別養護老人ホーム(市内8か所)の訪問活動・情報交換、久御山町シニアクラブ女性部との交流・特別養護老人ホーム楽生園(久御山町)訪問																							
各種スポーツ大会、健康講座等の健康づくり事業への補助	620 千円																						
市老人クラブ連合会の発行する広報誌に対する補助(年2回発行)	720 千円																						
市老人クラブ連合会事務局員設置(2人)に対する補助	1,460 千円																						
府老人クラブ連合会への研修会参加に対する補助	299 千円																						
会員拡大・加入促進事業に対する補助	140 千円																						
主な財源	府補	老人クラブ 助成事業費補助金	4,599千円																				
評価・課題等	<p>○老人クラブが行う健康づくり事業、社会奉仕事業等を支援することで事業を円滑に実施することができ、健康保持及び社会貢献に大きく寄与した。</p> <p>○会員数は年々減少傾向にあることから、老人クラブの組織の充実強化について支援する必要がある。</p>																						
事業所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課																						

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	08生きがい活動支援通所事業																										
細事業名	01 生きがい活動支援通所事業			決算書 P.136																										
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実																										
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																										
20,914千円		21,804千円	890千円	95.9%																										
目的	家に閉じこもりがちな在宅の高齢者に対し、デイサービスセンター等において入浴や機能訓練等の各種サービスを提供し、心身の機能の維持向上を図る。																													
主要な事務・事業及び成果の概要	家に閉じこもりがちな在宅の高齢者に対して、デイサービスセンター等において入浴や機能訓練等の各種サービスを提供することにより、高齢者が生きがいをもって自立した生活を送るとともに、心身機能の維持向上を図ることを支援した。																													
	○生きがい活動支援通所事業委託料		20,914千円																											
	<p>【実績】 (単位：回、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>委託先</th> <th>延べ利用回数</th> <th>委託金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(福)みねやま福祉会</td> <td>281</td> <td>1,012</td> </tr> <tr> <td>(福)丹後福祉会</td> <td>411</td> <td>2,219</td> </tr> <tr> <td>(福)はしうど福祉会</td> <td>249</td> <td>1,245</td> </tr> <tr> <td>(医)愛心会</td> <td>29</td> <td>145</td> </tr> <tr> <td>(福)あしぎぬ福祉会</td> <td>799</td> <td>2,397</td> </tr> <tr> <td>(福)京丹後市社会福祉協議会(大宮)</td> <td>3,632</td> <td>11,216</td> </tr> <tr> <td>(福)京丹後市社会福祉協議会(久美浜)</td> <td>1,034</td> <td>2,680</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,435</td> <td>20,914</td> </tr> </tbody> </table> <p>みねやま福祉会（はごろも苑）、丹後福祉会（浜詰ふれあいセンター） はしうど福祉会（いちがお園）、愛心会（宇川診療所） あしぎぬ福祉会（いきがい交流センター・弥栄保健福祉センター） 京丹後市社会福祉協議会（京丹後市社会福祉協議会大宮支所、 久美浜福祉センター、久美浜農業センター）</p>				委託先	延べ利用回数	委託金額	(福)みねやま福祉会	281	1,012	(福)丹後福祉会	411	2,219	(福)はしうど福祉会	249	1,245	(医)愛心会	29	145	(福)あしぎぬ福祉会	799	2,397	(福)京丹後市社会福祉協議会(大宮)	3,632	11,216	(福)京丹後市社会福祉協議会(久美浜)	1,034	2,680	計	6,435
委託先	延べ利用回数	委託金額																												
(福)みねやま福祉会	281	1,012																												
(福)丹後福祉会	411	2,219																												
(福)はしうど福祉会	249	1,245																												
(医)愛心会	29	145																												
(福)あしぎぬ福祉会	799	2,397																												
(福)京丹後市社会福祉協議会(大宮)	3,632	11,216																												
(福)京丹後市社会福祉協議会(久美浜)	1,034	2,680																												
計	6,435	20,914																												
主な財源	府補	未来づくり交付金（生きがい活動支援通所事業）	4,592千円																											
評価・課題等	事業所の形態によりサービス提供内容等が異なっているため、事業の適正化を基本とした統一を行う必要がある。																													
事業所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課																													

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	13網野高齢者すこやかセンター-施設管理事業																							
細事業名	01 網野高齢者すこやかセンター-施設管理事業			決算書	P.136																						
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実																							
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																							
9,233千円		9,629千円	396千円	95.8%																							
目的	高齢者の生きがいや健康づくりの場として、サークル活動などの会場及び入浴施設の提供を図る。																										
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>在宅の高齢者に対して入浴やレクリエーションの場を提供し、高齢者福祉の推進を図ることを目的として設置された網野高齢者すこやかセンターの維持管理・運営を行った。</p> <p>○事業の内容 施設の維持管理 (施設管理経費内訳)</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費</td> <td>5,185千円</td> <td>(消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料)</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>164千円</td> <td>(通信運搬費、火災保険料)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,194千円</td> <td>(運営管理委託、消防設備保守点検)</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>45千円</td> <td>(駐車場内ライン引き)</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>229千円</td> <td>(清掃用具借上料)</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>416千円</td> <td>(男女脱衣場用竹タイル ほか)</td> </tr> </table> <p>年間施設利用者数</p> <table border="0"> <tr> <td>入浴利用者数</td> <td>17,760 人</td> </tr> <tr> <td>研修室等利用者数(件数)</td> <td>604 人 (64件)</td> </tr> </table>					需用費	5,185千円	(消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料)	役務費	164千円	(通信運搬費、火災保険料)	委託料	3,194千円	(運営管理委託、消防設備保守点検)	工事請負費	45千円	(駐車場内ライン引き)	使用料及び賃借料	229千円	(清掃用具借上料)	備品購入費	416千円	(男女脱衣場用竹タイル ほか)	入浴利用者数	17,760 人	研修室等利用者数(件数)	604 人 (64件)
需用費	5,185千円	(消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料)																									
役務費	164千円	(通信運搬費、火災保険料)																									
委託料	3,194千円	(運営管理委託、消防設備保守点検)																									
工事請負費	45千円	(駐車場内ライン引き)																									
使用料及び賃借料	229千円	(清掃用具借上料)																									
備品購入費	416千円	(男女脱衣場用竹タイル ほか)																									
入浴利用者数	17,760 人																										
研修室等利用者数(件数)	604 人 (64件)																										
主な財源	使用料 網野高齢者すこやかセンター-使用料			3,614千円																							
評価・課題等	<p>○入浴やレクリエーションの場を提供することで、高齢者福祉の推進に貢献している。また、利用者が増加傾向にあり、利用者のニーズも高い。</p> <p>○今後は、施設の老朽化に伴い、ボイラー等の修繕代の増加が予測されるため、より効率的・効果的な施設運営に努めていく必要がある。</p>																										
事業所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課																										

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	16福祉施設等指定管理運営事業	
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書	P.138
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
10,531千円		10,531千円	0千円	100.0%	
目的	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、利用者へ質の高い多様なサービスを提供するとともに、地域に根ざした高齢者の拠点施設となることを目的とする。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>高齢者福祉に関する施設のうち、指定管理者制度を導入している施設の運営管理を円滑に行うための経費を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指定管理委託料 10,326千円 <ul style="list-style-type: none"> ・網野社会参加交流ハウス 1,299千円 (延べ利用者数：6,319人) ・丹後老人福祉センター松風苑 7,657千円 (延べ利用者数：6,028人) ・弥栄生きがい交流センター 1,370千円 (延べ利用者数：1,585人) ○建物火災保険料 125千円 ○土地借上料（浜詰ふれあいセンター用地賃借料） 1,565㎡ 80千円 ※台帳面積割合による按分で土地借上料を算定する。 浜詰区：60千円 塩江区：20千円 				
主な財源					
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○指定管理者の導入により、サービスの向上と効率的運営等、一定の成果が得られている。 ○指定管理者の人件費削減や安全の面について、引き続き効果検証等を行う必要がある。 				
事業所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課				

予算科目	05労働費	01労働諸費	01労働諸費	01シルバー人材センター運営助成事業																					
細事業名	01 シルバー人材センター運営助成事業			決算書 P.198																					
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実																					
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																					
23,743千円		23,743千円	0千円	100.0%																					
目的	高齢者が長年にわたり培ってきた知識や技能を活かした就業機会の提供と、ボランティア活動をはじめとする社会参加を通じ、健康で生きがいのある生活と福祉の向上を目指す。																								
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>定年退職者等に、地域に密着した仕事を提供し、もって高齢者の生きがいの充実や社会参加の促進を図るシルバー人材センター事業を助成することにより、高齢者福祉の推進を図った。</p> <p>【事業概要】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度末</th> <th>平成22年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常勤職員</td> <td>8人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>会員数</td> <td>856人</td> <td>855人</td> </tr> <tr> <td>就業実人員</td> <td>814人</td> <td>819人</td> </tr> <tr> <td>就業延べ人員</td> <td>68,538人</td> <td>68,874人</td> </tr> <tr> <td>受注件数</td> <td>5,327件</td> <td>5,080件</td> </tr> <tr> <td>契約金額</td> <td>272,520千円</td> <td>270,282千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○全国シルバー人材センター協会賛助会員会費 50 千円 ○京都府シルバー人材センター連合会賛助会員会費 50 千円 ○企画提案方式事業補助金 2,000 千円 (1) 高齢者の生きがいと健康づくり・いきいき大学事業（書道教室、講演会等） 実施回数：年間76回 参加延べ人数：751人 (2) 地域子育て支援事業（多世代交流サロン：峰山町丹波） 実施回数：9回 参加延べ人数：273人（大人135人・小人138人） (3) 福祉・家事援助サービス事業（掃除講習、料理講習、食事介助講習等） 実施回数：年間18回 ○シルバー人材センター運営費補助金 21,643 千円</p>					平成23年度末	平成22年度末	常勤職員	8人	8人	会員数	856人	855人	就業実人員	814人	819人	就業延べ人員	68,538人	68,874人	受注件数	5,327件	5,080件	契約金額	272,520千円	270,282千円
		平成23年度末	平成22年度末																						
常勤職員	8人	8人																							
会員数	856人	855人																							
就業実人員	814人	819人																							
就業延べ人員	68,538人	68,874人																							
受注件数	5,327件	5,080件																							
契約金額	272,520千円	270,282千円																							
主な財源																									
評価・課題等	○高齢者の就業機会の確保に加え、高齢者が長年培ってきた知識や経験、技術等が地域社会に生かされるとともに、高齢者本人の生きがいづくりや社会参加の機会確保につながっている。 ○今後も、国や京都府とともに、高齢者の就業の機会を提供する団体の育成や就業の機会の確保に努めていく必要がある。																								
事業所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課																								

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	02老人保護措置事業																																
細事業名	01 老人保護措置事業			決算書 P.134																																
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実																																
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																
154,639千円		155,410千円	771千円	99.5%																																
目的	概ね65歳以上の方で、家族や住居の状況や経済的理由等により、居宅における生活の継続が困難な方を養護老人ホームに入所させ、生きがいのある健康で安らかな生活を確保する。																																			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>老人福祉法に基づき、在宅での生活が困難な高齢者を入所判定委員会の判定結果により養護老人ホームに入所措置し、対象者の心身の健康の保持及び生活の安定を図った。</p> <p>【実績】</p> <p>養護老人ホーム入所措置事務費 16千円</p> <p>入所判定委員会委員報償金(4,000円×委員2人×2回)</p> <p>旅費(退所立会等旅費) 14千円</p> <p>養護老人ホーム入所措置費 154,609千円</p> <p>○養護老人ホーム入所者数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">22年度末 入所者数</th> <th colspan="2">23年度中異動</th> <th rowspan="2">23年度末 入所者数</th> </tr> <tr> <th>入所</th> <th>退所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満寿園(京丹後市)</td> <td>58</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>成相山青嵐荘(宮津市)</td> <td>12</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>三愛荘(福知山市)</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>長生園(南丹市)</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>74</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>74</td> </tr> </tbody> </table>				施設名	22年度末 入所者数	23年度中異動		23年度末 入所者数	入所	退所	満寿園(京丹後市)	58	6	6	58	成相山青嵐荘(宮津市)	12	3	3	12	三愛荘(福知山市)	3	0	0	3	長生園(南丹市)	1	0	0	1	合計	74	9	9	74
	施設名	22年度末 入所者数	23年度中異動				23年度末 入所者数																													
入所			退所																																	
満寿園(京丹後市)	58	6	6	58																																
成相山青嵐荘(宮津市)	12	3	3	12																																
三愛荘(福知山市)	3	0	0	3																																
長生園(南丹市)	1	0	0	1																																
合計	74	9	9	74																																
主な財源	負担金 老人福祉施設措置費負担金			33,064千円																																
評価・課題等	<p>○地域包括支援センター等との連携により、申請者の状況把握に努め、適切な入所措置の判定を行った。また、入所者についても状況報告書により実態把握に努め、措置の継続を行った。</p> <p>○今後は、高齢化に伴い入所希望者も増えることが予想されるが、適切な入所措置に努めるとともに、入所措置とならない方に対する支援としてさらに他施策と連携する必要がある。</p>																																			
事業所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課																																			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	06軽度生活援助事業												
細事業名	01 軽度生活援助事業			決算書 P.136												
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実												
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率												
731千円		794千円	63千円	92.0%												
目的	在宅の高齢者が住み慣れた地域社会の中で、引き続き自立した生活を営むことを支援し、高齢者の福祉の向上を図る。															
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>食材・日用品の買出しや洗濯、家屋内の清掃など、軽易な日常生活上の援助を行う者を派遣することにより、自立した生活を営めるよう支援した。</p> <p>【実績】</p> <table> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>196人</td> <td>(実利用者数19人)</td> </tr> <tr> <td>延べ利用日数</td> <td>834日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>延べ利用時間</td> <td>905.5時間</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軽度生活援助委託料</td> <td>731千円</td> <td>(800円×870.5時間) (1,000円×35時間)</td> </tr> </table> <p>※主な内容：買物、洗濯、清掃、調理等</p> <p>(事業委託先)</p> <p>社会福祉法人あしぎぬ福祉会 社団法人京丹後市シルバー人材センター</p>				延べ利用者数	196人	(実利用者数19人)	延べ利用日数	834日		延べ利用時間	905.5時間		軽度生活援助委託料	731千円	(800円×870.5時間) (1,000円×35時間)
延べ利用者数	196人	(実利用者数19人)														
延べ利用日数	834日															
延べ利用時間	905.5時間															
軽度生活援助委託料	731千円	(800円×870.5時間) (1,000円×35時間)														
主な財源																
評価・課題等	<p>○ひとり暮らしの高齢者や支援を必要とする高齢者のみの世帯に対し、軽易な日常生活上の援助を行うことにより、自立した生活の継続を支援することができた。</p> <p>○今後は、自立した生活をより促すことができるよう、利用内容等について、さらに精査・検討する必要がある。</p>															
事業所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課															

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	07生活管理指導事業						
細事業名	01 生活管理指導事業			決算書 P.136						
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実						
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率						
282千円		292千円	10千円	96.5%						
目的	生活習慣の欠如など社会生活の適応が困難な高齢者に対して、養護老人ホーム等において短期間の宿泊を通じて日常生活の指導及び支援を行う。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>要介護状態ではないが、社会生活の適応が困難な高齢者に対し、養護老人ホーム等において短期間の宿泊サービスを提供することにより、生活習慣の指導や体調調整を行い、在宅生活を営めるよう支援した。</p> <p>【実績】</p> <table> <tr> <td>利用者数</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>利用日数</td> <td>118日</td> </tr> <tr> <td>生活管理指導事業委託料</td> <td>282千円 (2,080円× 97日) (3,810円× 21日)</td> </tr> </table> <p>(事業委託先)</p> <p>社会福祉法人丹後福社会 社会福祉法人あしぎぬ福社会</p>				利用者数	8人	利用日数	118日	生活管理指導事業委託料	282千円 (2,080円× 97日) (3,810円× 21日)
利用者数	8人									
利用日数	118日									
生活管理指導事業委託料	282千円 (2,080円× 97日) (3,810円× 21日)									
主な財源										
評価・課題等	<p>○さらなる高齢者化社会の進展が予想される中で、介護保険の対象とならない高齢者の緊急避難的な場所として効果がある。</p> <p>○高齢者への家庭内での虐待等、さまざまな理由により一時的に在宅生活が困難な方に果たす役割は大きく、今後も事業を継続していく必要がある。</p>									
事業所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課									

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	10老人日常生活用具給付等事業														
細事業名	01 老人日常生活用具給付等事業			決算書 P.136														
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実														
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率														
249千円		368千円	119千円	67.6%														
目的	ひとり暮らしの要援護老人等に対し、電磁調理器等を給付または貸与することにより、日常生活の便宜を図るとともに、貸与した老人福祉電話の基本料を助成し福祉の向上を図る。																	
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>65歳以上の要援護老人及びひとり暮らし老人に対し、必要に応じて日常生活用具を給付または貸与を行った。（対象者の収入に応じて負担額を設定）</p> <p>平成23年度は電磁調理器を1件給付したほか、貸与した老人用電話について、基本料金の助成を行った。回線の新規貸与は無く、休止は1件であった。</p> <p>○電磁調理器の給付</p> <table border="0"> <tr> <td>給付件数</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>給付金額</td> <td>41 千円</td> </tr> </table> <p>○老人福祉電話の貸与</p> <table border="0"> <tr> <td>新規設置</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>休止回線</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>休止手数料</td> <td>2 千円</td> </tr> </table> <p>○老人福祉電話基本料金助成</p> <table border="1"> <tr> <td>利用者数</td> <td>12 人</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>206 千円</td> </tr> </table> <p>（基本料金1,522円×135回）</p>				給付件数	1 件	給付金額	41 千円	新規設置	0 件	休止回線	1 件	休止手数料	2 千円	利用者数	12 人	助成額	206 千円
給付件数	1 件																	
給付金額	41 千円																	
新規設置	0 件																	
休止回線	1 件																	
休止手数料	2 千円																	
利用者数	12 人																	
助成額	206 千円																	
主な財源																		
評価・課題等	<p>○要援護老人及びひとり暮らし老人等の日常生活の便宜を図るため、必要に応じて給付（対象者の収入に応じて負担額を設定）した。</p> <p>○防火等の配慮が必要なひとり暮らし老人等に対し、電磁調理器等の日常生活用具を給付または貸与することで住み慣れた地域での生活の維持に貢献している。</p> <p>○老人福祉電話基本料金助成については、携帯電話の普及等固定電話以外の通信機器の普及が進んだこともあり、一定の役割を終えたと判断し平成23年度で廃止とした。</p>																	
事業所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課																	

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	18介護予防安心住まい推進事業	
細事業名	01 介護予防安心住まい推進事業			決算書	P.138
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実	
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
408千円		408千円		0千円	100.0%
目的	要介護状態となるおそれが高い高齢者等の住宅改修費用の一部を助成することにより、生活機能の維持向上及び転倒事故防止を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	65歳以上の要介護状態となるおそれが高い虚弱な状態にある高齢者等で、市民税非課税世帯の方の住宅改修費用の3分の2を助成した。(上限160千円)				
	<p>○補助対象工事</p> <p>①手すりの取付け</p> <p>②段差の解消</p> <p>③滑りの防止または移動の円滑化等のための床または通路面の材料の変更</p> <p>④引き戸等への扉の取替え</p> <p>⑤洋式便所等への便器の取替え</p> <p>⑥その他①から⑤の住宅改修に付帯して必要となる住宅改修</p> <p>○事業実績</p> <p>補助対象工事費 635千円</p> <p>補助金額 408千円</p> <p>事業実施件数： 5件</p> <p>※補助対象別件数：延べ7件</p> <p>(内訳)</p> <p>①… 5件</p> <p>②… 2件</p>				
主な財源	府補	介護予防安心住まい推進事業補助金(10/10)			408千円
評価・課題等	要介護状態となるおそれが高い高齢者等の住宅改修費用の一部を助成することにより、生活機能の維持の向上及び転倒事故防止が図られ、高齢者が在宅で生活を営むことを支援することができた。				
事業所管課		健康長寿福祉部/長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	17高齢者安心生活支援事業
細事業名	01 高齢者安心生活支援事業			決算書 P.138
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
1,685千円		1,688千円	3千円	99.8%

目的 市域中心部から離れ、交通の利便も悪く、医療機関からも遠いなどの地域において、高齢者の健康で自立した生活に資するために、保健師等による訪問指導を実施する。

主要な事務・事業及び成果の概要 対象地区内の65歳以上の高齢者を対象に保健師等が訪問し、健康状態の把握、健康管理指導を行い、必要に応じて包括支援センターやその他関係機関につなぐなど連携を図った。

○訪問実績

	継続分		新規分			合計	
	実件数	延件数	地区数	実件数	延件数	実件数	延件数
峰山町	0	0	0	0	0	0	0
大宮町	5	7	0	0	0	5	7
網野町	15	20	0	0	0	15	20
丹後町	11	13	6	161	167	172	180
弥栄町	39	197	0	0	0	39	197
久美浜町	5	7	14	352	363	357	370
合計	75	244	20	513	530	588	774

※無医地区、辺地、過疎地域などから、年度ごとに計画的に訪問地区を設定し、全数訪問を行った結果、引き続き支援が必要な方については継続訪問を行っている。

※介護保険の要介護認定者、福祉サービス利用者については、適宜実態把握を行っているため対象外とする。

○事業費

臨時保健師賃金（2人）	813千円
臨時看護師賃金（1人）	276千円
需用費（リース車修繕、ガソリン代）	253千円
役務費（訪問自動車任意保険料）	30千円
使用料及び賃借料（訪問自動車リース代 2台）	313千円

主な財源 府補 未来づくり交付金（高齢者安心生活支援事業） 700千円

評価・課題等 ○保健師が対象地区を訪問し、対象者の健康状態の把握や健康管理指導を行うことにより、高齢者が健康で自立した生活を送るための支援ができた。
○平成25年度末に訪問予定地区の訪問が終了するため、元気な方への健康指導、相談窓口の周知、支援の必要な方への継続指導の方法など、今後の事業の在り方を検討する必要がある。

事業所管課 健康長寿福祉部／健康推進課

事業名	家族介護支援事業								
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率						
9,096千円	9,811千円	715千円	92.7%						
目的	在宅でおおむね65歳以上の高齢者を介護している家族の身体的、精神的及び経済的負担の軽減並びに心身の回復を支援し、在宅福祉の向上を図る。								
主要な事務・事業及び成果の概要	市の認知症対策として市地域、介護保険事業所等と連携し、認知症高齢者見守り事業（認知症サポーター養成講座、徘徊搜索模擬訓練、交流会等）を実施した。 また、介護による家族の精神的・肉体的・経済的な負担軽減を図るため、家族介護教室事業、家族介護交流事業、介護用品支給事業及び家族介護慰労金事業を実施した。								
	○ 認知症高齢者見守り事業			325 千円					
	・ 認知症サポーター養成講座	756人受講（32講座）							
	○ 家族介護教室事業			48 千円					
		峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	市外	計
	参加人数	28人	10人	5人	15人	20人	27人	4人	109人
	○ 家族介護交流事業			699 千円					
	・ 市全体実施分								
		第1回	第2回	第3回	第4回	計			
	参加人数	50人	25人	25人	48人	148人			
・ 町ごとの実施分									
	合同実施		合同実施			久美浜	計		
	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄				
参加人数	6人	7人	6人	7人	4人	6人	36人		
○ 介護用品支給事業			7,824 千円						
・ 支給件数	203件								
・ 平均支給額	38千円/件								
○ 家族介護慰労金事業			200 千円						
・ 支給件数	2件（100千円×2件）								
主な財源	国補	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）		2,304千円					
	府補	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）		1,152千円					
	繰入金	一般会計繰入金（包括的支援事業・任意事業）		4,738千円					
評価・課題等	○認知症高齢者見守り事業の実施により、認知症に対する正しい知識の普及啓発を図るとともに、ボランティアの育成及び本人や家族を支援することができた。 ○事業終了後のアンケート結果から、家族介護者の精神的な負担の軽減について、一定の成果が図れた。								

事業名		成年後見制度利用支援事業		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
71千円		121千円	50千円	58.6%
目的	認知症等の理由で判断能力が低下した方に代わって契約等の法律行為を行うなど、その方を保護・支援する成年後見制度の利用が進むよう、制度の啓発と申立支援や助成を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>成年後見制度の利用が必要な状況であるにもかかわらず、制度がわからない、申立てを行う親族がいない、低所得者で費用負担ができない等の理由で制度の利用ができない方を対象に、高齢者の支援に関わっている関係者（家族、親戚、民生委員、介護支援専門員、社会福祉協議会など）からの相談に対して、地域包括支援センター職員（相談実人員6人）が対応し、制度の紹介や申立ての支援（成年後見制度審判請求支援）を行った。</p> <p>また、申立てに係る費用の助成等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 相談件数・・・・・・・・・・・・ 43件 ○ 成年後見制度審判請求支援・・・・ 6人（市長申立を含む） ○ 市長申立件数・・・・・・・・・・・・ 2人（後見類型、保佐類型） ※平成24年度の市長申立てに向けて、調査・検討中・・・・2人 ○ 報酬助成件数・・・・・・・・・・・・ 0人 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申立てに係る郵券料 5千円 ・ 申立てに係る登記手数料 8千円 ・ 申立てに係る精神鑑定手数料 50千円 ・ 成年後見用診断書作成手数料 8千円 			
主な財源	国補	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）		18千円
	府補	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）		9千円
	繰入金	一般会計繰入金（包括的支援事業・任意事業）		37千円
評価・課題等	<p>○広報等を有効に活用しながら市民に向けて制度を周知していくとともに、関係機関とも連携を図っていく必要がある。</p> <p>○認知症高齢者や独居高齢者の増加に伴い、成年後見制度の必要性は高まってきているが、後見人の引き受け手不足になっている。平成24年度の老人福祉法の改正により、制度利用の促進を図るための体制の整備等について努力義務規定が創設されており、今後は国府、他市町の動向を注視しながら、後見人候補者の養成などに取り組む必要がある。</p>			

事業名	福祉用具・住宅改修支援事業			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
12千円	20千円	8千円	60.0%	
目的	住宅改修費の支給申請にかかる「住宅改修理由書」を作成した居宅介護支援事業所等に対して、補助金を交付することで、住宅改修事業を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>居宅介護支援を受けていない要介護者等の住宅改修理由書を、介護支援専門員が作成した場合、理由書1件につき2,000円の補助金を交付する。</p> <p>○ 住宅改修理由書作成補助金 (2千円×6件) 12千円</p>			
主な財源	国補	地域支援事業交付金 (包括的支援事業・任意事業)	3千円	
	府補	地域支援事業交付金 (包括的支援事業・任意事業)	2千円	
	繰入金	一般会計繰入金 (包括的支援事業・任意事業)	6千円	
評価・課題等	本補助金の交付により住宅改修費の支給申請をスムーズに行うことができ、要介護高齢者の身体状況・住宅環境に合った住宅改修の促進の一助となった。			

事業名		地域自立生活支援事業							
決算額 ①		最終予算額 ②			不用額 (②-①)		執行率		
69,553千円		71,302千円			1,749千円		97.5%		
目的	生活支援サービスを提供することで、高齢者及び障害者が住み慣れた地域社会の中で、引き続き自立した生活を継続していくことを支援し、高齢者等の福祉の向上を図る。								
主要な事務・事業及び成果の概要	○ 食の自立支援サービス事業								
	食事の支度が困難なため日常生活に支障のあるひとり暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯、ひとり暮らしの重度障害者等に対し、定期的に栄養のバランスの取れた食事や、病態食、特別食などを配達するとともに、配達時に安否の確認を行った。								
	・ 提供食数（朝、昼、夕の計） (単位：食)								
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	6,534	6,581	6,407	6,480	6,143	5,835	5,719	5,528	5,343
	1月	2月	3月	計					
	4,991	4,863	5,032	69,456					
	・ 配食サービス委託料 56,021千円								
	・ 網野栄養支援センター維持管理費ほか 5,243千円								
	○ 安心生活見守り事業								
ひとり暮らしの高齢者、高齢者世帯及びこれに準ずる世帯並びに重度心身障害者等高齢者等のいる世帯へ緊急通報装置を貸与し、家庭内の事故等による通報・相談に24時間365日専門知識を有するオペレータが対応するための体制を整備した。									
・ 設置数 (単位：件)									
	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	計		
新規設置数	9	4	8	9	4	4	38		
設置数(年度末時点)	117	58	167	43	45	36	466		
・ 利用実績 (単位：回)									
	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	計		
緊急通報回数	15	6	9	2	4	3	39		
うち救急車搬送	13	6	8	2	3	2	34		
相談・連絡回数	151	61	175	48	50	62	547		
・ 安心生活見守り事業委託料 8,289千円									
主な財源	国補	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）					17,618千円		
	府補	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）					8,809千円		
	使用料	地域支援事業使用料（食の自立支援サービス利用料）					10,105千円		
	繰入金	一般会計繰入金（包括的支援事業・任意事業）					33,021千円		
評価・課題等	○食の自立支援サービス事業については、利用料や委託料等について、旧町の基準を継承しているため、統一基準になっていないなど、基準の見直しが必要である。 ○安心生活見守り事業については、独居高齢者等に対し緊急通報装置を貸与することで、緊急時の対応はもとより、日常生活における健康上の不安及び孤独感の解消が図れた。								

事業名	地域包括ケア推進事業			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
2,182千円	2,183千円	1千円	99.9%	
目的	京都府地域包括ケア総合交付金（ソフト事業）を活用した事業を実施することで、地域支え合いの体制の構築に資する取り組みへの支援を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京都府地域包括ケア総合交付金（ソフト事業）を活用した事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者福祉ガイドブック作成（3,000部） 363 千円 市の高齢者福祉サービスに関する周知を広めるため作成 ○ 移動足湯配置事業 1,559 千円 高齢者サロン活動等の実施箇所に移動足湯を設置した。 設置場所：丹後老人福祉センター松風苑 ○ 福祉避難所担架配置事業（24か所、各1台） 260 千円 福祉避難所において、担架を配置した。 			
主な財源	府補	地域包括ケア総合交付金（10/10）	2,182千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者福祉ガイドブックの作成により、市の高齢者福祉サービスに関する周知を図ることができた。 ○福祉避難所へ担架を配置することで、災害に備えることができた。 			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	04福祉有償運送運営助成事業																																																																
細事業名	01 福祉有償運送運営助成事業			決算書 P.134																																																																
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実																																																																
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																																																
12,649千円		12,649千円	0千円	100.0%																																																																
目的	福祉有償運送の実施を支援することにより、在宅の高齢者や障害者が住み慣れた地域社会の中で引き続き自立した生活を営めるよう支援し、地域福祉の向上を図る。																																																																			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>公共交通機関を利用することが困難な高齢者及び障害者に対し、移送サービスを提供する福祉有償運送の実施を支援することにより、在宅の高齢者や障害者が住み慣れた地域社会の中で引き続き自立した生活を営めるよう支援し、地域福祉の向上を図った。</p> <p>【事業実績】</p> <p>実利用者数 381 人 延べ利用回数 13,407 回 福祉有償運送事業費補助金 12,649 千円 総事業費（24,029千円）－利用料収入（11,380千円）</p> <p>【実績内訳】</p> <p>利用登録者数等（平成24年3月末現在） (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数</td> <td>122</td> <td>136</td> <td>143</td> <td>69</td> <td>79</td> <td>94</td> <td>643</td> </tr> <tr> <td>実利用者</td> <td>70</td> <td>90</td> <td>79</td> <td>38</td> <td>44</td> <td>60</td> <td>381</td> </tr> </tbody> </table> <p>対象者延べ利用回数 (単位：回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者</td> <td>833</td> <td>1,016</td> <td>1,581</td> <td>415</td> <td>500</td> <td>564</td> <td>4,909</td> </tr> <tr> <td>透析者</td> <td>777</td> <td>898</td> <td>1,700</td> <td>808</td> <td>557</td> <td>2,976</td> <td>7,716</td> </tr> <tr> <td>障害者</td> <td>100</td> <td>261</td> <td>162</td> <td>98</td> <td>41</td> <td>120</td> <td>782</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,710</td> <td>2,175</td> <td>3,443</td> <td>1,321</td> <td>1,098</td> <td>3,660</td> <td>13,407</td> </tr> </tbody> </table>					峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	登録者数	122	136	143	69	79	94	643	実利用者	70	90	79	38	44	60	381		峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	高齢者	833	1,016	1,581	415	500	564	4,909	透析者	777	898	1,700	808	557	2,976	7,716	障害者	100	261	162	98	41	120	782	合計	1,710	2,175	3,443	1,321	1,098	3,660	13,407
		峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																																																												
登録者数	122	136	143	69	79	94	643																																																													
実利用者	70	90	79	38	44	60	381																																																													
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																																																													
高齢者	833	1,016	1,581	415	500	564	4,909																																																													
透析者	777	898	1,700	808	557	2,976	7,716																																																													
障害者	100	261	162	98	41	120	782																																																													
合計	1,710	2,175	3,443	1,321	1,098	3,660	13,407																																																													
主な財源	市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）			2,200千円																																																																
評価・課題等	<p>高齢化の進展とともに利用者は増加傾向であり、高齢者等の日常の足として有効に利用され、欠かせない交通手段となっている。また、福祉有償運送事業がコミュニティビジネスとして運営され、地域福祉の推進に寄与した。</p>																																																																			
事業所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課																																																																			

事業名		二次予防事業対象者把握事業											
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率									
24,956千円		24,963千円	7千円	99.9%									
目的	効果的な介護予防サービスを講じるため、生活機能が低下し要支援・要介護状態になるおそれのある65歳以上の高齢者（二次予防事業対象者）を早期に把握する。												
主要な事務・事業及び成果の概要	二次予防事業対象者を早期に把握するため、65歳以上の介護保険被保険者のうち、要介護・要支援認定者を除いた第1号被保険者を対象に生活機能に関する状態の把握調査を次のとおり実施した。												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本チェックリスト実施者数</td> <td>10,541 人</td> <td>5,173 人</td> </tr> <tr> <td>二次予防事業対象者数</td> <td>4,760 人</td> <td>938 人</td> </tr> </tbody> </table>					平成23年度	平成22年度	基本チェックリスト実施者数	10,541 人	5,173 人	二次予防事業対象者数	4,760 人	938 人
		平成23年度	平成22年度										
	基本チェックリスト実施者数	10,541 人	5,173 人										
二次予防事業対象者数	4,760 人	938 人											
● 実施方法													
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>総合健診申込者</td> <td colspan="3">総合健診において、医師による基本チェックリスト該当項目や生活機能チェック・生活機能検査を実施</td> </tr> <tr> <td>総合健診未申込者</td> <td colspan="3">基本チェックリストを郵送し、持参または郵送により提出された基本チェックリストに基づき、把握調査を実施</td> </tr> </tbody> </table>				総合健診申込者	総合健診において、医師による基本チェックリスト該当項目や生活機能チェック・生活機能検査を実施			総合健診未申込者	基本チェックリストを郵送し、持参または郵送により提出された基本チェックリストに基づき、把握調査を実施				
総合健診申込者	総合健診において、医師による基本チェックリスト該当項目や生活機能チェック・生活機能検査を実施												
総合健診未申込者	基本チェックリストを郵送し、持参または郵送により提出された基本チェックリストに基づき、把握調査を実施												
<ul style="list-style-type: none"> ○ 消耗品費 87千円 <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット（「いつまでも元気はつらつ介護予防」200部） 18千円 ・その他消耗品 69千円 ○ 印刷製本費 153千円 <ul style="list-style-type: none"> ・基本チェックリスト送付用封筒 ○ 通信運搬費 1,140千円 <ul style="list-style-type: none"> ・基本チェックリスト郵送代 ○ 二次予防事業対象者把握委託料 23,576千円 <ul style="list-style-type: none"> ・総合健診申込者に対する状態把握に係る業務委託先：(財)京都予防医学センター 													
主な財源	国補	地域支援事業交付金（介護予防事業）	7,384千円										
	府補	地域支援事業交付金（介護予防事業）、地域包括ケア総合交付金（10/10）	4,861千円										
	支払基金交付金	支払基金交付金（介護予防事業）	7,736千円										
	繰入金	一般会計繰入金（介護予防事業）	3,809千円										
評価・課題等	<p>○今年度は、簡素化された把握方法も用い、より多くの二次予防事業対象者を把握することができた。</p> <p>○基本チェックリストが提出されなかったなどにより把握のできなかった対象者について、実施方法を検討するなど今後も把握に努める必要がある。</p>												

事業名	通所型介護予防事業																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																
3,027千円	3,438千円	411千円	88.0%																
目的	通所による生活機能の向上や心身機能の改善のための介護予防プログラムを実施し、要介護状態等となることの予防または要介護状態等の軽減若しくは悪化を防止する。																		
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>要支援・要介護状態になるおそれのある65歳以上の高齢者（二次予防事業対象者4,760人）を対象に、直営・委託にて運動器の機能向上プログラム、栄養改善プログラムを実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施内容</th> <th>実施箇所数</th> <th>実施回数</th> <th>参加実人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運動器の機能向上プログラム</td> <td>6</td> <td>132</td> <td>108</td> </tr> <tr> <td>栄養改善プログラム</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7</td> <td>140</td> <td>113</td> </tr> </tbody> </table>			実施内容	実施箇所数	実施回数	参加実人数	運動器の機能向上プログラム	6	132	108	栄養改善プログラム	1	8	5	計	7	140	113
	実施内容	実施箇所数	実施回数	参加実人数															
運動器の機能向上プログラム	6	132	108																
栄養改善プログラム	1	8	5																
計	7	140	113																
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 臨時職員賃金 320千円 ○ 報償費 372千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 講師等謝金（健やか運動教室運動） 318千円 ・ 講師等謝金（栄養改善教室運動） 54千円 ○ 消耗品費 46千円 ○ 燃料費（公用車燃料代） 28千円 ○ 賄材料費（健やか栄養教室材料代） 14千円 ○ 医薬材料費 4千円 ○ 通信運搬費（郵券料） 38千円 ○ 傷害保険料（運動教室参加者保険料） 61千円 ○ 委託料 2,144千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「健やか運動教室」業務委託料 1,885千円 ・ 「健やか運動教室」運転業務委託料 165千円 ・ 「栄養改善教室」運転業務委託料 40千円 ・ 血液検査委託料 54千円 																		
主な財源	国補	地域支援事業交付金（介護予防事業）	896千円																
	府補	地域支援事業交付金（介護予防事業）	448千円																
	支払基金交付金	支払基金交付金（介護予防事業）	938千円																
	繰入金	一般会計繰入金（介護予防事業）	462千円																
評価・課題等	<p>○地域支援事業要綱改正により、前年度より多くの事業参加対象者が見込まれたため、事業実施回数を増やし対応したが、対象者に対して参加者が少ない結果となった。対象者がより参加しやすい工夫が望まれる。</p> <p>○市の高齢化率はますます高まっており、介護予防を促進するため、現行事業の参加率の向上を図ることが必要である。</p>																		

事業名		訪問型介護予防事業							
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率					
6,929千円		7,029千円	100千円	98.5 %					
目的	生活機能の向上や心身機能の改善のための訪問指導を実施することにより、要介護状態等となることの予防または要介護状態等の軽減若しくは悪化を防止する。								
主要な事務・事業及び成果の概要	二次予防事業対象者で閉じこもり、認知症やうつ等のおそれがある方、心身の状況等により通所形態による介護予防事業の参加が困難である方を対象に、看護師、保健師が訪問指導を行った。								
	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>実人数</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問指導人数</td> <td>41人</td> <td>374人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">○ 臨時職員賃金 5,934千円</p> <p style="margin-left: 40px;">・ 看護師 2人</p> <p style="margin-left: 40px;">・ 保健師 1人</p> <p style="margin-left: 20px;">○ 共済費（社会保険料・雇用保険料） 995千円</p>					実人数	延べ人数	訪問指導人数	41人
	実人数	延べ人数							
訪問指導人数	41人	374人							
主な財源	国補	地域支援事業交付金（介護予防事業）	2,050千円						
	府補	地域支援事業交付金（介護予防事業）	1,025千円						
	支払基金交付金	支払基金交付金（介護予防事業）	2,148千円						
	繰入金	一般会計繰入金（介護予防事業）	1,058千円						
評価・課題等	訪問により、必要な相談や指導を行ったことで、介護予防意識が高められ、通所型プログラムへの参加や地域の自発的活動への参加に繋がった。また、介護保険サービスが必要な方には、介護認定申請を促すことができた。								

事業名		介護予防普及啓発事業																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																	
1,859千円	2,406千円	547千円	77.2%																	
目的	介護予防講演会の開催や高齢者が集う場所等での介護予防のための情報提供等を行い、介護予防知識の普及・啓発を図る。																			
主要な事務・事業及び成果の概要	65歳以上の高齢者等に対し、運動機能低下を予防するための実践教室、低栄養予防のための講習会、その他介護予防のための講座を開催し、介護予防知識の普及・啓発を図った。																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実施内容</th> <th>実施回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護予防教室等の開催</td> <td>いきいき運動教室、リハビリ教室、男性料理教室等</td> <td>136回 (45回)</td> <td>1,413人 (650人)</td> </tr> <tr> <td>相談会や講演会の開催</td> <td>サロン、老人クラブへの健康相談・講演</td> <td>60回 (60回)</td> <td>600人 (600人)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>196回</td> <td>2,013人</td> </tr> </tbody> </table>				実施内容		実施回数	参加人数	介護予防教室等の開催	いきいき運動教室、リハビリ教室、男性料理教室等	136回 (45回)	1,413人 (650人)	相談会や講演会の開催	サロン、老人クラブへの健康相談・講演	60回 (60回)	600人 (600人)	計		196回	2,013人
	実施内容		実施回数	参加人数																
	介護予防教室等の開催	いきいき運動教室、リハビリ教室、男性料理教室等	136回 (45回)	1,413人 (650人)																
	相談会や講演会の開催	サロン、老人クラブへの健康相談・講演	60回 (60回)	600人 (600人)																
	計		196回	2,013人																
	※ () 内：出前講座数																			
	○ 臨時職員賃金			192千円																
	・ 臨時職員 1人																			
	・ 臨時看護師 1人																			
○ 報償費			388千円																	
・ 講師謝金 (いきいき運動倶楽部、高齢者サロン健康相談)																				
○ 需用費			528千円																	
・ パンフレット、事務用品、公用車燃料代、車検費用等			404千円																	
・ 実践教室、講座など材料代			124千円																	
○ 役務費			162千円																	
・ 郵券料			47千円																	
・ 自動車登録手数料、自動車損害共済保険料、自動車損害保険料			68千円																	
・ 介護予防 (機能訓練) や研修会等参加者傷害保険料			47千円																	
○ 委託料			541千円																	
・ いきいき運動倶楽部委託料			418千円																	
・ 送迎車運転委託料 (高齢者サロン健康相談)			123千円																	
○ 使用料及び賃借料 (いきいき運動倶楽部に係る会場使用料)			18千円																	
○ 自動車重量税			30千円																	
主な財源	国補	地域支援事業交付金 (介護予防事業)	550千円																	
	府補	地域支援事業交付金 (介護予防事業)	275千円																	
	支払基金交付金	支払基金交付金 (介護予防事業)	576千円																	
	繰入金	一般会計繰入金 (介護予防事業)	284千円																	
評価・課題等	<p>○地域からの出前講座の依頼も多く、普及啓発活動として効果を上げている。</p> <p>○高齢者の閉じこもりを防止するため、広報等での事業内容の周知を図るとともに、民生委員などと協力していくことで、高齢者の事業への参加を促進する必要がある。</p>																			

事業名		地域介護予防活動支援事業											
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率									
1,319千円		1,829千円	510千円	72.1%									
目的	介護予防に関わるボランティア等の人材や地域活動組織の育成・支援等を実施し、地域における介護予防活動を促進する。												
主要な事務・事業及び成果の概要	○介護予防に関するボランティア等の人材及び地域活動組織の育成												
	介護予防に向けた取り組みが主体的に実施されるような社会構築を目指して、ボランティアの育成とともに65歳以上のサロン対象者に対して、健康教育、健康相談等を実施し、介護予防に関する活動の育成・支援を行った。												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施事業</th> <th>実施回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボランティア育成のための研修会等</td> <td>5</td> <td>153</td> </tr> <tr> <td>介護予防に資する地区活動組織の育成及び支援</td> <td>23</td> <td>189</td> </tr> </tbody> </table>				実施事業	実施回数	参加人数	ボランティア育成のための研修会等	5	153	介護予防に資する地区活動組織の育成及び支援	23	189
	実施事業	実施回数	参加人数										
ボランティア育成のための研修会等	5	153											
介護予防に資する地区活動組織の育成及び支援	23	189											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師謝金 24 千円 ・ 運動講師謝金 60 千円 ・ 消耗品費ほか 35 千円 ・ 送迎車運転委託料 31 千円 													
主要な財務源	○高齢者自身がボランティア活動行うことで自身の介護予防に繋げる事業												
	高齢者が行う介護支援ボランティア活動を通して地域貢献をすることで、高齢者自身の社会参加活動を通じた介護予防に繋げる。												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施事業</th> <th>サポーター受入機関登録施設数</th> <th>サポーター登録(活動)人数</th> <th rowspan="2">※平成23年10月から事業実施</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護支援見守りサポーター活動事業</td> <td>33</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>				実施事業	サポーター受入機関登録施設数	サポーター登録(活動)人数	※平成23年10月から事業実施	介護支援見守りサポーター活動事業	33	21		
	実施事業	サポーター受入機関登録施設数	サポーター登録(活動)人数	※平成23年10月から事業実施									
介護支援見守りサポーター活動事業	33	21											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費ほか 693 千円 ・ 介護支援ボランティア事業委託料 476 千円 (受託者：京丹後市社会福祉協議会) 													
評価・課題等	<p>○高齢者サロンの育成・支援により、サロン活動が全市的に拡大・充実し、自立した生活を支援する効果が発揮されつつある。高齢者サロンの担い手（ボランティア）も高齢化してきており、今後も後継者の育成を継続していく必要がある。</p> <p>○高齢者がボランティア活動を行うことで、自身の介護予防に繋がった。地域における元気な高齢者の社会参加（サポーター活動）に結び付けるため、周知等を行っていく必要がある。</p>												

事業名		地域包括支援センター事業		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
89,529千円		91,753千円	2,224千円	97.5 %
目的	地域住民の保健・福祉・医療の向上、虐待防止、介護予防マネジメントなどを総合的に行うセンターの運営を通じ、地域福祉の増進を包括的に支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	市内の6つの町域ごとに設置されている地域包括支援センター及び分室を核とし、初期総合相談窓口として委託方式で設置されている民間の在宅介護支援センター5か所等各種関係機関との連携を強化することで、高齢者の総合相談や実態把握を行うとともに、予防事業へのケアマネジメントを実施した。			
	○ 総合相談支援・権利擁護業務			
		年間相談件数	地域包括支援センター	在宅介護支援センター
		介護保険その他の保健福祉サービスに関すること	2,828件	330件
		権利擁護（成年後見制度等）に関すること	83件	5件
		高齢者虐待に関すること	68件	0件
		計	2,979件	335件
		実態把握	194件	
	○ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 在宅ケアスタッフ会議、ケアマネジャー会議等を通じ、医療、介護及び福祉の連携を図った。			
	○ 介護予防ケアマネジメント業務 二次予防事業対象者の予防プランの作成を行った（1件）			
	○ 職員人件費（12人）		83,656 千円	
	○ 臨時保健師賃金（1人）		1,384 千円	
	○ 地域包括支援センター業務委託料		3,000 千円	
	○ 地域包括支援センターシステム保守委託料		367 千円	
	○ その他経費（旅費、消耗品等事務経費、公用車維持管理経費 ほか）		1,122 千円	
主な財源	国補	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）		22,677千円
	府補	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）		11,339千円
	繰入金	一般会計繰入金（包括的支援事業・任意事業）		46,636千円
評価・課題等	○総合相談支援・権利擁護業務等の周知として、各地域で開催されている民生委員会議への参加により、民生委員との情報・意見交換を行い、地域の現状や課題について把握・検討することができ、また、民生委員からの相談、同行訪問等が増えるなど、総合相談窓口としての機能充実が図れた。			
	○包括的・継続的ケアマネジメント支援業務では、ネットワーク会議を通じ市内69事業所との連携を図り、要援護者の在宅生活の継続支援ができた。今後もきめ細かな連携が必要である。			

事業名	介護予防支援事業		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
19,140千円	19,400千円	260千円	98.6%

目的	要支援1または2と判定された方に対して、要介護状態への移行予防の観点から、介護予防ケアマネジメントを行う。																																																										
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>要支援者が心身の状況や置かれた環境、本人・家族等の希望を踏まえ、介護予防に資する医療・福祉サービスを適切に利用できるよう介護予防支援計画の作成を、地域包括支援センターで行うとともに、業務の一部を居宅介護支援事業者に委託して実施した。また、その計画に基づいたサービスの提供が確保されるよう事業者等との連絡調整を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 臨時職員賃金、共済費（社会保険料及び雇用保険料）8,176千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健師（2人）、社会福祉士（1人）、介護支援専門員（2人） ○ 事務費（消耗品費、職員旅費）170千円 ○ 公用車（訪問車）リース料、燃料代、自動車損害保険料316千円 ○ ADSL回線等使用料1,043千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括支援センターと業務委託先の居宅介護事業者間におけるデータ送受信用 ○ 地域包括支援センターシステムバージョンアップ及び端末セットアップ業務委託料994千円 ○ 地域包括支援センターシステム保守委託料1,604千円 ○ 介護予防支援業務委託料6,837千円 <p>【事業の成果】 （予防給付支援計画作成件数）</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr> <td>市直営</td> <td>2,693件</td> </tr> <tr> <td>委託</td> <td>1,715件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,408件</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">（予防給付サービス利用件数[月別延べ利用者数]）</p> <table border="1" style="display: none;"> <caption>月別延べ利用者数</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>直営</th> <th>委託</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>210</td><td>150</td><td>360</td></tr> <tr><td>5月</td><td>215</td><td>145</td><td>360</td></tr> <tr><td>6月</td><td>215</td><td>155</td><td>370</td></tr> <tr><td>7月</td><td>220</td><td>150</td><td>370</td></tr> <tr><td>8月</td><td>215</td><td>150</td><td>365</td></tr> <tr><td>9月</td><td>215</td><td>150</td><td>365</td></tr> <tr><td>10月</td><td>220</td><td>145</td><td>365</td></tr> <tr><td>11月</td><td>235</td><td>145</td><td>380</td></tr> <tr><td>12月</td><td>240</td><td>145</td><td>385</td></tr> <tr><td>1月</td><td>240</td><td>145</td><td>385</td></tr> <tr><td>2月</td><td>235</td><td>140</td><td>375</td></tr> <tr><td>3月</td><td>240</td><td>140</td><td>380</td></tr> </tbody> </table>	市直営	2,693件	委託	1,715件	計	4,408件	月	直営	委託	合計	4月	210	150	360	5月	215	145	360	6月	215	155	370	7月	220	150	370	8月	215	150	365	9月	215	150	365	10月	220	145	365	11月	235	145	380	12月	240	145	385	1月	240	145	385	2月	235	140	375	3月	240	140	380
市直営	2,693件																																																										
委託	1,715件																																																										
計	4,408件																																																										
月	直営	委託	合計																																																								
4月	210	150	360																																																								
5月	215	145	360																																																								
6月	215	155	370																																																								
7月	220	150	370																																																								
8月	215	150	365																																																								
9月	215	150	365																																																								
10月	220	145	365																																																								
11月	235	145	380																																																								
12月	240	145	385																																																								
1月	240	145	385																																																								
2月	235	140	375																																																								
3月	240	140	380																																																								

主な財源	サービス収入 介護予防サービス計画費収入	17,369千円
------	----------------------	----------

評価・課題等	適切な介護予防支援計画の作成により、住み慣れた地域で、安心、安全に暮らすことができる介護予防の施策につなげることができた。
--------	---

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	11介護サービス利用負担軽減事業
細事業名	01 介護サービス利用負担軽減事業			決算書 P.136
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
15,851千円		18,000千円	2,149千円	88.0%
目的	介護保険サービス利用者負担額の軽減を行う社会福祉法人等に対し、助成金を交付することにより、利用者負担軽減制度の円滑な実施を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>低所得者で生計の維持が困難である者が、介護保険サービスを利用した時の利用者負担額について、社会福祉法人等が軽減を行った場合に、軽減を行った社会福祉法人等に対して、市がその一部を助成した。</p> <p style="text-align: center;">助成金交付法人等数 16 法人等 利用者負担軽減対象者数 552 人 (延べ 742 人)</p>			
主な財源	府補 介護保険事業費補助金 (3/4)		11,888千円	
評価・課題等	<p>○市が一部を助成することにより、社会福祉法人等による利用者負担軽減制度の円滑な実施並びに低所得者の利用者負担の軽減及び必要なサービスの利用の促進を図ることができた。</p> <p>○助成金額は年々増加しており、助成金額の増加が見込まれる。</p>			
事業所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	12高齢者福祉施設整備助成事業																																	
細事業名	01 老人福祉施設建設資金借入金償還補助金			決算書 P.136																																	
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実																																	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																	
46,398千円		46,399千円	1千円	99.9%																																	
目的	社会福祉法人の施設整備に係る借入金の返済の一部を助成し、法人経営の安定と老人福祉施設の充実を図る。																																				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>介護が必要になった高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、高齢者福祉の拠点となる施設整備を行った法人に対し、施設整備に係る債務の償還金額の一部について助成を行った。</p> <p>○建設資金借入金償還補助</p> <table border="0"> <tr> <td>特別養護老人ホームはごろも苑</td> <td>10,000千円</td> <td>(H25年度まで)</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑</td> <td>5,038千円</td> <td>(H40年度まで)</td> </tr> <tr> <td>おおみや苑複合施設</td> <td>11,640千円</td> <td>(H30年度まで)</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホームおおみや苑</td> <td>5,000千円</td> <td>(H30年度まで)</td> </tr> <tr> <td>丹後園デイサービスセンター</td> <td>1,500千円</td> <td>(H27年度まで)</td> </tr> <tr> <td>第二丹後園</td> <td>241千円</td> <td>(H25年度まで)</td> </tr> <tr> <td>第二丹後園</td> <td>4,970千円</td> <td>(H36年度まで)</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム満寿園</td> <td>5,365千円</td> <td>(H42年度まで)</td> </tr> <tr> <td>久美浜デイサービスセンター</td> <td>829千円</td> <td>(H28年度まで)</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム海山園</td> <td>1,500千円</td> <td>(H33年度まで)</td> </tr> </table> <p>○改築資金借入金償還補助</p> <table border="0"> <tr> <td>養護老人ホーム満寿園</td> <td>315千円</td> <td>(H40年度まで)</td> </tr> </table>				特別養護老人ホームはごろも苑	10,000千円	(H25年度まで)	特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑	5,038千円	(H40年度まで)	おおみや苑複合施設	11,640千円	(H30年度まで)	特別養護老人ホームおおみや苑	5,000千円	(H30年度まで)	丹後園デイサービスセンター	1,500千円	(H27年度まで)	第二丹後園	241千円	(H25年度まで)	第二丹後園	4,970千円	(H36年度まで)	特別養護老人ホーム満寿園	5,365千円	(H42年度まで)	久美浜デイサービスセンター	829千円	(H28年度まで)	特別養護老人ホーム海山園	1,500千円	(H33年度まで)	養護老人ホーム満寿園	315千円	(H40年度まで)
特別養護老人ホームはごろも苑	10,000千円	(H25年度まで)																																			
特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑	5,038千円	(H40年度まで)																																			
おおみや苑複合施設	11,640千円	(H30年度まで)																																			
特別養護老人ホームおおみや苑	5,000千円	(H30年度まで)																																			
丹後園デイサービスセンター	1,500千円	(H27年度まで)																																			
第二丹後園	241千円	(H25年度まで)																																			
第二丹後園	4,970千円	(H36年度まで)																																			
特別養護老人ホーム満寿園	5,365千円	(H42年度まで)																																			
久美浜デイサービスセンター	829千円	(H28年度まで)																																			
特別養護老人ホーム海山園	1,500千円	(H33年度まで)																																			
養護老人ホーム満寿園	315千円	(H40年度まで)																																			
主な財源																																					
評価・課題等	不足する介護・福祉サービス基盤の早期解消に向けた取り組みを行う社会福祉法人に対し、助成を行うことによって、介護・福祉サービス基盤の整備を推進することができた。																																				
事業所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課																																				

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	12高齢者福祉施設整備助成事業
細事業名	03 介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金（繰越）			決算書 P.136
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
116,000千円		116,000千円	0千円	100.0%
目的	地域の特性に応じた介護・福祉サービス基盤の整備を推進することにより、高齢者等が身近な生活圏域の中で、さまざまな介護・福祉サービスを利用できる環境を整える。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市高齢者保健福祉計画（第4期）に基づき、地域における適切な介護サービスの提供等、介護基盤の緊急的な整備を行う事業者に対し介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金を活用して助成を行った。</p> <p>○対象事業</p> <p>小規模特別養護老人ホームの新設に係る施設整備</p> <p>①施設の種別 小規模特別養護老人ホーム（定員29人）</p> <p>②施設の名称 特別養護老人ホーム久美浜苑くまのの里（久美浜町栢谷2375番地） ※事業開始日：平成24年4月1日</p> <p>③設置主体 社会福祉法人 北丹後福祉会</p> <p>④規模・構造 1,764.66㎡ 鉄筋コンクリート造平屋建</p> <p>⑤設備 個室29室（3ユニット）、共同生活3か所、一般浴室、特殊浴室 地域交流室 等</p> <p>⑥補助金交付額 116,000千円（総事業費：480,033千円）</p>			
主な財源	府補	介護基盤緊急整備特別対策事業費交付金（10/10）		116,000千円
評価・課題等	本事業を活用した介護老人福祉施設の整備により、高齢者保健福祉計画（第4期）における介護サービス目標量及び整備目標を達成することができ、介護・福祉サービスを利用できる環境の整備につながった。			
事業所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	12高齢者福祉施設整備助成事業						
細事業名	03 介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金			決算書 P.136						
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実						
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率						
17,699千円		57,699千円	40,000千円	30.6%						
目的	地域の特性に応じた介護・福祉サービス基盤の整備を推進することにより、高齢者等が身近な生活圏域の中で、さまざまな介護・福祉サービスを利用できる環境を整える。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域における適切な介護サービスの提供等、安心・安全の確保を目的とした介護基盤の緊急的な整備を行う事業者に対し、介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金を活用して助成を行った。</p> <p>○対象事業</p> <p>(1)施設開設準備経費助成特別対策事業</p> <p>①施設の種別 小規模特別養護老人ホーム（定員29人）</p> <p>②施設の名称 特別養護老人ホーム久美浜苑くまのの里（久美浜町栃谷2375番地）</p> <p>③設置主体 社会福祉法人 北丹後福社会</p> <p>④補助金交付額 17,400千円 ※交付基準額 定員1人につき600千円</p> <p>(2)自動火災報知設備等整備特別対策事業</p> <p>①施設の種別 認知症高齢者グループホーム（定員9人）</p> <p>②施設の名称 認知症高齢者グループホームいきがい（久美浜町湊宮467番地60）</p> <p>③設置主体 社会福祉法人 太陽福社会</p> <p>④補助金交付額 299千円</p> <table border="1" data-bbox="555 1308 1461 1400"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>17,699千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>100.0%</td> </tr> </table> <p>■平成24年度への繰越事業 40,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者グループホーム開設準備経費助成（ふくし京丹後） 30,000千円 ・認知症対応型デイサービスセンター整備助成（やさか福祉村） 10,000千円 				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	17,699千円		実質的な予算執行率	100.0%
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	17,699千円								
	実質的な予算執行率	100.0%								
主な財源	府補	介護基盤緊急整備特別対策事業費交付金（10/10）	17,699千円							
評価・課題等	<p>○本事業の活用により、事業者が円滑に開設準備を進めることができた。</p> <p>○消防機関通報火災報知設備整備費用を補助することにより、防火安全対策が強化された。</p>									
事業所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課									

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	50高齢者福祉一般経費
細事業名	01 高齢者福祉一般経費			決算書 P.138
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
551千円		648千円	97千円	85.0%
目的	高齢者福祉施設の維持管理及び事務事業を円滑に実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旅費（事務担当者会議等 京都市） 3千円 ○消耗品費（事務用品等） 59千円 ○光熱水費（網野コミュニティ広場水道料） 12千円 ○通信運搬費（郵券料） 3千円 ○火災保険料（久美浜老人福祉センター火災保険料） 4千円 ○賃借料（グループホーム「かえで」用地賃借料5人 2,047㎡） 470千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○適正な執行を行うことにより、高齢者福祉に関する事務事業について、円滑な実施を行うことができた。</p> <p>○グループホーム「かえで」の借地については、旧弥栄町が誘致した当該施設の建設用地であり、当該施設は地域の高齢者福祉に大きく貢献している。</p>			
事業所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課			

事業名	網野通所介護事業（網野通所介護事業所一般経費を含む）													
決算額 ①	最終予算額 ②			不用額 (②-①)			執行率							
51,564千円	53,091千円			1,527千円			97.1 %							
目的	介護保険で要支援または要介護に認定された高齢者に対し、必要な介助や機能訓練等を行うことで、利用者の心身機能の維持及び向上や社会的孤立感の解消、家族の介護負担の軽減を図る。													
主要な事務・事業及び成果の概要	介護保険法に規定されている通所介護事業及び介護予防通所介護事業を京丹後市社会福祉協議会に委託して実施した。													
	○ 網野デイサービス事業委託料 43,089千円 （網野通所介護事業所（網野デイサービスセンター）の運営事業の委託に係る事業費）													
	【運営概要】													
	通所定員	30人												
	委託先	社会福祉法人京丹後市社会福祉協議会												
	利用者は、網野デイサービスセンターに通所し、サービス（必要な介助や機能訓練等）を利用する。													
	【事業の成果】 （月別延べ利用者数、単位：人）													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	要介護者	328	350	368	125	405	382	383	366	332	279	110	123	3,551
	要支援者（予防）	142	138	138	374	124	107	110	132	117	97	294	371	2,144
合計	470	488	506	499	529	489	493	498	449	376	404	494	5,695	
<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度開設日 259日 平成23年度利用者数 延べ5,695人（前年比5.6%増） 1日当たりの平均利用者数 約22人 														
○ 一般管理経費 8,475千円 事務用品、公用車燃料代、光熱水費（電気・水道・下水道）、備品修繕費、公用車維持管理費、電話代、通所介護事業システム保守料、設備保守点検料、通所介護事業システム改修委託料、備品購入費など														
主な財源	サービス収入 介護保険給付費収入 39,146千円													
	サービス収入 自己負担金収入 7,864千円													
	サービス収入 その他収入 1,135千円													
評価・課題等	○サービスをを通じて、高齢者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることができた。 ○介護保険の基盤施設であり、効率的かつ安定的な運営が確保できた。													

事業名	弥栄通所介護事業（弥栄通所介護事業所一般経費を含む）													
決算額 ①	最終予算額 ②			不用額 (②-①)			執行率							
55,514千円	55,977千円			463千円			99.1 %							
目的	介護保険で要支援または要介護に認定された高齢者に対し、必要な介助や機能訓練等を行うことで、利用者の心身機能の維持及び向上や社会的孤立感の解消、家族の介護負担の軽減を図る。													
主要な事務・事業及び成果の概要	介護保険法に規定されている通所介護事業及び介護予防通所介護事業を社会福祉法人あしぎぬ福祉会に委託して実施した。													
	○ 弥栄デイサービス事業委託料										51,725千円			
	（弥栄通所介護事業所（弥栄デイサービスセンターふれあい）の運営事業の委託に係る事業費）													
	【運営概要】													
	通所定員		25人											
	委託先		社会福祉法人あしぎぬ福祉会											
	利用者は、弥栄デイサービスセンターふれあいに通所し、サービス（必要な介助や機能訓練等）を利用する。													
	【事業の成果】（月別延べ利用者数、単位：人）													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	要介護者	373	404	401	416	415	351	420	439	402	349	383	410	4,763
要支援者（予防）	55	48	45	48	39	45	45	42	43	40	48	67	565	
特定施設入居者	40	52	51	40	48	35	36	45	56	49	46	48	546	
合計	468	504	497	504	502	431	501	526	501	438	477	525	5,874	
<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度開設日 314日 平成23年度利用者数 延べ5,874人（前年比2.8%増） 1日当たりの平均利用者数 約19人 														
○ 理学療法士派遣委託料										26千円				
派遣回数11回（弥栄病院から派遣）														
○ 一般管理経費										3,763千円				
光熱水費（ガス・電気・水道・下水道）、電話代、施設等修繕料、通所介護事業システム保守料、通所介護事業システム改修委託料、備品購入費など														
主な財源	サービス収入 介護保険給付費収入										38,166千円			
	サービス収入 自己負担金収入										7,944千円			
	サービス収入 特定施設入所者委託料収入										4,861千円			
	サービス収入 その他収入										984千円			
評価・課題等	○サービスを通じて、高齢者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることができた。													
	○介護保険の基盤施設であり、効率的かつ安定的な運営が確保できた。													

事業名	老人保健施設介護サービス事業（老人保健施設一般経費等を含む）																																					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																																			
522,683千円	526,480千円	3,797千円	99.2%																																			
目的	介護を必要とする高齢者に、リハビリを中心とした医療サービスと日常生活の介護サービスを提供することによって、家庭復帰の促進を図るとともに、在宅支援を行う。																																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>やさか老人保健施設「ふくじゅ」において、入所者に対して看護や医療的管理下での介護・機能訓練等の医療と日常生活の世話をを行うとともに、通所リハビリテーションによる機能訓練・居宅介護支援事業を行った。</p> <p>○ 京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ業務委託料 452,867千円 （やさか老人保健施設（ふくじゅ）の運営事業の委託に係る事業費） 委託先：社会福祉法人京丹後市社会福祉協議会（事業開始：平成11年10月1日）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>(1) 介護給付（要介護1～5の方を対象とする居宅サービス）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所リハビリテーション （理学療法士、作業療法士による機能回復のためのリハビリテーション） ・短期入所療養介護 （短期入所での、医療上のケア、入浴・食事等の介護、機能訓練等） ・介護保険施設サービス （医療的管理下での介護、機能訓練等必要な医療や日常生活上の介護） <p>(2) 介護予防給付（要支援1及び2の方を対象とする居宅サービス）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防通所リハビリテーション ・居宅介護支援事業 																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">サービス日数</th> <th rowspan="2">年間延べ利用者数</th> <th>4月～9月</th> <th>10月～3月</th> </tr> <tr> <th>平均利用者数</th> <th>平均利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">介護給付</td> <td>通所リハビリテーション</td> <td>257日</td> <td>6,418人</td> <td>25.4人/日</td> <td>24.8人/日</td> </tr> <tr> <td>短期入所療養介護</td> <td>366日</td> <td>1,890人</td> <td>4.8人/日</td> <td>5.5人/日</td> </tr> <tr> <td>介護保険施設サービス</td> <td>366日</td> <td>31,393人</td> <td>87.8人/日</td> <td>83.7人/日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">介護予防給付</td> <td>介護予防通所リハビリテーション</td> <td>257日</td> <td>1,048人</td> <td>4.2人/日</td> <td>4.0人/日</td> </tr> <tr> <td>居宅介護支援事業</td> <td>257日</td> <td>754人</td> <td>62.5人/月</td> <td>63.2人/月</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 一般管理経費（公用車維持管理、備品購入費、その他事務経費） 4,942千円 ○ 施設整備市債償還元金 45,741千円 ○ 施設整備市債償還利子 19,133千円</p>					区分	サービス日数	年間延べ利用者数	4月～9月	10月～3月	平均利用者数	平均利用者数	介護給付	通所リハビリテーション	257日	6,418人	25.4人/日	24.8人/日	短期入所療養介護	366日	1,890人	4.8人/日	5.5人/日	介護保険施設サービス	366日	31,393人	87.8人/日	83.7人/日	介護予防給付	介護予防通所リハビリテーション	257日	1,048人	4.2人/日	4.0人/日	居宅介護支援事業	257日	754人	62.5人/月
区分	サービス日数	年間延べ利用者数	4月～9月	10月～3月																																		
			平均利用者数	平均利用者数																																		
介護給付	通所リハビリテーション	257日	6,418人	25.4人/日	24.8人/日																																	
	短期入所療養介護	366日	1,890人	4.8人/日	5.5人/日																																	
	介護保険施設サービス	366日	31,393人	87.8人/日	83.7人/日																																	
介護予防給付	介護予防通所リハビリテーション	257日	1,048人	4.2人/日	4.0人/日																																	
	居宅介護支援事業	257日	754人	62.5人/月	63.2人/月																																	
主な財源	<p>サービス収入 介護保険給付費収入 354,726千円 サービス収入 自己負担金収入 60,892千円 サービス収入 日常生活費・居住費等 60,340千円 サービス収入 その他収入 8,760千円</p>																																					
評価・課題等	<p>○医療的管理のもと、利用者に応じた機能訓練、日常生活の質の向上のため、リハビリテーション等を通じ家庭復帰に向けた支援に努めた。 ○介護保険の基盤施設であり、効率的かつ安定的な運営が確保できた。</p>																																					

予算科目	O4衛生費	O1保健衛生費	O2保健対策費	O4在宅健康管理システム事業																							
細事業名	O1 在宅健康管理システム事業			決算書 P.164																							
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	① 市民主体の健康づくりの推進																							
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																							
3,163千円		3,345千円	182千円	94.5%																							
目的	市民が自動血圧計と携帯専用端末機を使い、在宅での血圧測定を習慣化し、健康管理意識を高めていくことにより、生活習慣病や早世、寝たきりなどの予防を推進していく。																										
主要な事務・事業及び成果の概要	市民が在宅で、自動血圧計と携帯電話網に接続した携帯専用端末機を使い、健康情報（血圧、脈拍、体調、歩数、体重）を市のサーバに送り、保健師等がモニターをして必要に応じた健康指導を実施した。																										
	<ul style="list-style-type: none"> ○健康指導臨時保健師賃金（保健師1人） 438千円 ○消耗品費（指導用リーフレットほか） 84千円 ○通信運搬費（結果レポート郵送通知） 48千円 ○費用弁償（地域協議会委員旅費） 1千円 ○委託料（情報通信技術業務委託料） 2,520千円 ○使用料（ソフトウェア使用料） 72千円 <p>○利用状況（平成23年4月～平成24年3月累計）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">利用者数</td> <td style="text-align: right;">延べ</td> <td style="text-align: right;">270人</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">利用台数（平成24.3月末）</td> <td></td> <td style="text-align: right;">175台</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">年間平均稼働率</td> <td></td> <td style="text-align: right;">85.1%</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1人当たりの血圧データ送信回数/月</td> <td></td> <td style="text-align: right;">32.1回</td> </tr> </table> <p>○指導状況</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">電話での保健指導（対応）</td> <td style="text-align: right;">延べ</td> <td style="text-align: right;">290件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">メール指導</td> <td style="text-align: right;">延べ</td> <td style="text-align: right;">4,157件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">訪問</td> <td style="text-align: right;">延べ</td> <td style="text-align: right;">223件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">来所</td> <td style="text-align: right;">延べ</td> <td style="text-align: right;">45件</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">※保健師10人、臨時保健師1人が担当を受け持ち対応</p>				利用者数	延べ	270人	利用台数（平成24.3月末）		175台	年間平均稼働率		85.1%	1人当たりの血圧データ送信回数/月		32.1回	電話での保健指導（対応）	延べ	290件	メール指導	延べ	4,157件	訪問	延べ	223件	来所	延べ
利用者数	延べ	270人																									
利用台数（平成24.3月末）		175台																									
年間平均稼働率		85.1%																									
1人当たりの血圧データ送信回数/月		32.1回																									
電話での保健指導（対応）	延べ	290件																									
メール指導	延べ	4,157件																									
訪問	延べ	223件																									
来所	延べ	45件																									
主な財源	府補 未来づくり交付金（在宅健康管理システム事業）			1,500千円																							
評価・課題等	<p>○利用者の多くに血圧改善がみられた。また、本事業の利用をきっかけに、生活改善に取り組んだ方も多く、健康管理意識の向上につながった。</p> <p>○医療機関への受診につながった利用者も多く、脳卒中などの合併症を防ぎ、医療費削減が期待できる。利用期間を最長1年としていることから、高い稼働率を維持できるよう、周知、勧奨等継続していく必要がある。</p>																										
事業所管課	健康長寿福祉部／健康推進課																										